

## 歯科衛生士業務における 日本とアメリカの違い

丸橋 理沙

フリーランス



日本の歯科衛生士とアメリカの歯科衛生士では、様々な違いがあります。

業務内容の違い、ステータスの違いなど本講演では、違いについてお話します。その中でも歯科衛生士の地位の高さは、群を抜いています。アメリカでは、なりたい職業ランキングのいつも上位に入っており、女性だけではなく、男性の比率も高い。このことだけでも日本とは、違います。

どちらの歯科衛生士がいいのか?と討論になることもあります。それぞれにメリットとデメリットがあります。普段、考えることのない他国の歯科衛生士事情を聴いてみなさんは、どう考えるでしょう?私たち歯科衛生士が業務をしやすく、長く続けられるヒントがここに隠されているかもしれません。

### 略 歴

- ・新大阪歯科衛生士専門学校 卒業
- ・伊藤歯科医院 勤務
- ・OSI スウェーデン研修ハルムスタッド病院研鑽
- ・名古屋臨床歯周補綴コース研鑽
- ・USC Dr. Roy Y, Dr. Petter W, Dr. Zadeh H, Dr. Bach Le  
オフィスにて研鑽
- ・Dr. Antonella Botticelli DH に師事
- ・イタリアにてマンツーマンペリオトレーニング研鑽
- ・フリーランスにてインプラントメンテナンス、  
インプラントオペ介助、スタッフ教育、などで活動中
- ・株式会社モリタ、ライオン歯科材、白水貿易株式会社で多数講演  
(国際歯科大会、SAFE 年次会、USCJapan PRG  
衛生士セッション、etc) 各社セミナーを開催
- ・著書 セルフケアガイド インプラントケア編 ライオン歯科材より

### memo